

岩手教区報

第395号
立教188年11月1日
天理教岩手教務支庁
盛岡市馬場町3-40
TEL 019-622-7962
FAX 019-623-9597

最近、自己紹介の際に、「岩手から来ました大谷です」と伝えると、「翔平選手の親戚ですか」と、相手の方に一度で名前を覚えて貰えます。ドジャース・大谷翔平選手のメジャーリーグでの輝かしい活躍は言うに及ばず、その立ち振る舞いや、相手の気持ちを思う姿勢に、世界中のファンが魅了されています。

今年、ドミニカ共和国出身のエリー・デラクルーズ選手と大谷選手のエピソードが多く感動を呼びました。デラクルーズ選手の地元は、見渡す限りサトウキビ畑がある田舎町。九人兄弟で食事のままならないう家庭で育ち、グローブは穴だらけの物を縫い合わせ、何度もメジャーの試験にトライするも悉く落ちてしまい諦めかけた時、母親だけは諦めず支援者を募り支え続けました。その母親が初めてメジャーリーグで息子の活躍を見に行ったのが、大谷選手が所属するドジャースとの試合でした。

デラクルーズ選手のヒーローは大谷選手。その為に独学で日本語を学び、セカンドベースにいる大谷選手に歩み寄り会話をする姿は微笑ましい光景です。試合後、ドジャースの勝利で大谷選手の周りには大勢の記者がインタビューしていましたが、早々に話を切り上



御心を伝える努力を

三陸支部長 大谷 史彦



教祖140年祭

げ、離れたところの母親を連れ、デラクルーズ親子に歩み寄りました。母親の手を握り、「あなたの息子さんは素晴らしい選手。お母さんの支えがあったからこそ彼が今ここにいます。あなたが育てた息子さんを誇りに思ってください」と、通訳を通じて伝え、母親の目には苦労を認めて頂いた事への感謝の涙が流れました。この光景に周りの記者も涙しました。通訳のウィル・アイアトン氏は、「通訳として言葉を伝えるだけでなく、心を伝える橋渡し役でありたいと思う。この出来事でその使命の大切さを改めて実感した」と述懐されています。

私たちのひながたのをや、教祖のお言葉は、どんな言葉も相手を思いやり、その感動から信仰の道に入られた多くの先生方の逸話が残っています。今私たちように多くは、教祖のお言葉を現代の信仰者だけでなく、未信仰の人たちに伝える通訳であると思う時、教祖の御心を伝える努力を惜しまず歩んで参りたいと思うのです。教祖の年祭が目の前に迫った今、仕上げる年として勤めている動きの中で、親神様、教祖の教えに先ず自らが感動し、その感動を伝えるという使命に、真心を込めて努め切りたいと思います。

全教会布教推進月間 全教一斉にをいがけデー



- 1/2日 ようばく一斉活動日
1日 少年会例会(18時)
4日 教務支庁剪定ひのきしん
8日 青年会例会(18時)
14日 大学生の集い work & talk in 岩手
15日 災害隊教区研修会(14時)
16日 道の教職員の集い例会(10時30分)
19日 学生担当委員会例会(19時30分)
29日 婦人会みちのだい育み塾(10時)
30日 祭事部例会(11時)
第52回少年会おとめ総会(10時)
育成に役立つプログラム研修会

行事予定

【11月分】





立教188年 岩手教区婦人会
みちのだい育み塾

日時 11月16日(日) 10時から13時
場所 岩手教務支庁
内容
・おつとめ
・おはなし「教祖ならどうなさるだろう」
講師 青森教区主任 葛西あゆみ先生
・質疑タイム
・昼食
・ミニバザー
参加御供 1000円(お弁当あります)
服装 法被

※託児あります。
事前にお知らせください。

「みちのだい育み塾」【11月16日】

教区婦人会は左記のように、「みちのだい育み塾」を開催致します。

婦人会員の皆さんと共に、教祖のひながたを学ばせていただきたいと思います。

記

日時	11月16日(日) 10時
場所	教務支庁
内容	おつとめ、おはなし「教祖ならどうなさるだろう」、ミニバザー、他
講師	青森教区婦人会主任 葛西あゆみ先生
服装	はっぴ
参加御供	1000円(昼食代含む)



婦人会

「育成に役立つ
プログラム研修会」【11月30日】

本会より講師を招き、若年層の育成に役立つ内容となっておりますので、各会担当者をはじめ、人材育成の一助として多数のご参加をお願いします。

「道の学生ひのきしんDAY」
報告

教区学生担当委員会・教区学生会は、9月15日(月)、「道の学生ひのきしんDAY」を実施。学生7人が参加した。

今回は教務支庁から盛岡市大通りにかけてごみ拾いを行った。「ごみを拾うことで、行き交う人々が少しでも気持ちよくなってくれば」との意気込みのもと、学生たちは火ばさみを片手にひのきしんに勤しんだ後、きれいになった道を見て心の掃除もできたと思う」との感想も聞かれた。実施後、学生たちは少年会岩手教区団「わかぎの集い」に合流した。



学生担当委員会



少年会

「わかぎの集い」報告



少年会岩手教区団は、9月15日(月・祝)、教務支庁を会場に「わかぎの集い」を開催。中学生7人、担当者7人、合計14人が参加した。

午前は11月29日に開催される教区団おつとめ

「第52回岩手教区団
おつとめ総会」【11月29日】

少年会岩手教区団は11月29日(土)、教務支庁を会場に「第52回岩手教区団おつとめ総会」を開催します。

次代の人材を育てる大切な育成行事です。全教会から少年会員、育成会員にご参加頂き、共におつとめをつとめさせていただきます。

記

日時	11月29日(土) 午前10時
会場	教務支庁
内容	祭儀式、おつとめ、式典、アトラクション
役割	祭儀式 わかぎ(中学生) 座りづとめ 教区役員、教区団委員

よろづよ八首 わかぎ(中学生)
一、二下り目 三陸支部
三、四下り目 県南支部
五、六下り目 九戸・二戸支部
七、八下り目 盛岡支部
九、十下り目 花巻支部
十一、十二下り目 奥州支部

教区団で用意します。



道の教職員の集い

「第18回陽気フォーラム」報告



樫割孝美 講師

道の教職員の集いは10月5日(日)、教務支庁を会場に「第18回陽気フォーラム」を開催。26人が参加した。

講師に樫割孝美・北三陸分教会長を迎え、教祖140年祭を3か月後に控えた時節に相応しく教祖のひながた、特にライフワークでもある教祖の口伝についてお話いただいた。

御逸話以外に聞いたことがないお話を聞かせていただき、より一層教祖が身近に感じられた。さらに、世界の諸問題にひながたを照らし合わせて自身の見解を述べられ、その後の質疑応答も活発になされた。参加者からは、「おたすけの参考になった」との感想が寄せられた。



新任教会長紹介



岩手沢分教会

〔大垣大・奥州支部〕

高野 慎司

前任者高野保義氏の辞職に伴い、7代会長としてお許しを戴いた(10月26日)。就任奉告祭は11月29日。

TM
大学生の集い work & talk
東北ブロックin岩手

日時	11月8日(土) 午後1時～9時
会場	洋野町にぎわい創造交流施設「ヒロノット」
参加費	500円

日時	11月30日(日) 9時受付 9時30分～14時30分
場所	教務支庁
対象	各支部、各会の若年層の育成に携わる方
内容	お話・グループワーク、他
参加費	500円(昼食代含)